

僚、財閥既成政黨の現状維持勢力の拍き合ひ敵權にして、國家革新も國民生活安定も斷じて期待することを得ぬ。

近衛内閣が現代の資本主義生産機構を以て最大なる軍事機構を  
進行せしむるや物價騰貴と惡性インフレーションの捲き起る國民生活を極度  
に破き深刻なる社會不安の激發は避け得ぬであらう。殊に滿洲國  
境の不安は益々増大し、北支の戰雲は愈々急を告げてゐる。日支  
兩國は北支に戦線を進め今や一大危機が迫りつつある。近衛内閣  
は國民に強力をふる暴風一致を要望してゐる。事態に至れば暴風一  
致は必然である。我等は廣義國防の見地に立つて眞の暴風一致を  
要求する。今日の資本主義の經濟機構の下に於て、國際紛争が起  
れば、勤勞國民は必然的に暴風一致を要求される、勤勞國民が一  
身を犠牲にして祖國防衛に當りつつある時にさへ資本家階級は暴

風一致の偽裝の下に軍需工業に依る利潤を獨占する。かかる經濟  
機構は結局に於ては眞の暴風一致を破壊する。

我等は祖國防衛のために協力することに於ては何人にも譲るもの  
ではない、政府は緊急處置を講じて偽裝の暴風一致の弊害を排除  
し、眞に國民全体の爲の暴風一致の實を擧げんことを要求する。

然も近衛内閣が好むと否とに拘らず急迫せる國際情勢は最大なる  
軍事機構を要求する、眞に國境に起りつつある。我が立憲の精  
神はこの風を以てして戦ふことを駁命する。

繼みて我等の戦闘に果して遺漏なきや。

我等は愈々内部組織の整備を徹底させ教育運動を強化して後續  
部隊を養成訓練し進んで米組織の勤勞階級を獲得して陣營を擴大  
し、革新の氣魄と必勝不滅の信念を以て勇往邁進我等は勤勞階級  
の總意を体して戦ひ抜くものである。